

— データでみるJR四国 —



(2023年4月時点)



男女比率
全体
2,025人
男性 1,836人 女性 189人



平均年齢
34.4歳



四国出身者の割合

全社員 80.7%
近年入社状況※直近5年 50.8%



平均有給休暇取得率
84.0%

平均有給休暇取得日数
15.0日



月当たり平均残業時間
14.7時間



育休取得後の復職率
※過去5年
100%

— 成長を後押しする仕組み —



JR四国では、人材こそが会社の将来を切り拓く原動力であると考えており、各階層、職種により様々な研修を実施したり、自己啓発活動支援として公的資格取得奨励金制度等があります。



《教育研修制度の内容》

階層別研修	新入社員研修 フォロー研修 (社会人基礎教育など)		ブラッシュアップ研修 次世代リーダー研修 助役等研修 (キャリアの振り返り・使命の再認識)		管理者研修 本社リーダー研修 (管理者・フォアマンの教育)	
職能別研修	乗務員養成研修	サービス研修	検修技術研修 電気技術研修等	事業開発研修	その他部門別 集合研修	OJT
eラーニング オンライン研修	コンプライアンス研修		ハラスメント研修		情報セキュリティ研修	
特別研修	キャリアスクエア研修 マイカレッジ+研修 (主体的なキャリア形成を促進)		大学院研究科研修 (地域マネジメントの知識・技能習得)		海外研修・海外留学 (幅広い視野と国際感覚の習得)	
その他研修	安全研修 (事故を風化させない企業風土醸成)					
自己啓発活動	公的資格取得 (奨励金支給あり)	通信研修	提案活動	パワフル活動 (職場でのQCサークル活動)	従業員意見発表	研究論文

— 従業員の生活をバックアップする仕組み —

J R 四国では入社後の生活をサポートする様々な制度があります。



結婚



○結婚給付

初婚に限り祝金として7万円給付

○扶養手当

配偶者を扶養する場合
月額14,000円を支給

○結婚休暇

結婚した日から概ね6か月以内で
連続した5日以内の有給休暇

出産・育児



○出産・育児給付

分娩休暇中、育児休職中
日額1,000円給付

○各種休暇・休職

・診査休暇 ・分娩休暇
・産後休暇 ・配偶者産後休暇
・看護休暇 ・育児休職

○各種制度

・育児休業給付
・育児短時間勤務 など

マイホーム



○住宅補給金(持家) 等

マネープラン



○企業型確定拠出年金

会社が拠出した掛金で社員が運用商品
を選び、掛金とその運用実績に応じて
受取額が変動する年金制度

○社員預金

会社と提携する銀行に有利な利率で
預入ができる制度

○財産形成貯蓄

目的に合わせて積立が可能

○社員パーソナルローン

会社が提携する金融機関から必要な
資金を借入でき、資金の用途は自由
その他各種ローンの金利優遇制度あり

ケガ・病気



○業務・通勤中の手当・給付金

○業務外の手当・給付金

○各種休暇・休職

・業災休暇・通災休暇
・私傷病休暇 ・病気休職 など

介護



○介護休職給付

○各種休暇・休職

・介護休暇 ・介護特別休
暇 ・介護短日数休暇 ・介護休職

○各種制度

・介護休業給付
・高額介護合算療養費 など

○社員寮

従業員が安心して生活できるよう、高松、松山、徳島、高知をはじめとした主要地区にワンルームマンションタイプの寮を整備しています。



香川県（高松市）



愛媛県（松山市）



○その他にも住宅補給金制度など

賃貸住宅や持ち家住宅に対しては、補助金制度を利用できるほか、地元の金融機関と提携し、特別金利で住宅ローンを借り入れることもできます。

